

年間重篤患者数（2022年1月～12月）

番号	疾病名	基準（基準を満たすもののみ数えること）	患者数 (人)	転帰	
				退院・転院 (転帰を含む) (人)	死亡 (人)
1	病院外心停止	病院への搬送中に自己心拍が再開した患者及び 外来で死亡を確認した患者を含む。	142	27	115
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞又は急性心筋梗塞と診断された患者若しくは 緊急冠動脈カテーテルによる検査又は治療を行った患者	41	40	1
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂と診断された患者	4	2	2
4	重症脳血管障害	来院時JCS100以上であった患者、開頭術、血管内手術を施行された 患者又はtPA療法を施行された患者	48	32	16
5	重症外傷	Max AISが3以上であった患者（緊急手術が行われた症例は含まない）	71	67	4
		緊急手術が行われた患者（Max AISが3以上であった患者は含まない）	6	6	0
		Max AISが3以上かつ緊急手術が行われた患者	26	25	1
6	指肢切断 (四肢もしくは指趾の切断)	四肢もしくは指趾の切断ないし不全切断と診断され、再接合術が実施された患者	0	0	0
7	重症熱傷	Artzの基準により重症とされた患者	4	3	1
8	重症急性中毒	来院時JCS100以上であった患者又は血液浄化法を 施行された患者	9	9	0
9	重症消化管出血	緊急内視鏡による止血術を行った患者	48	44	4
10	敗血症	感染症によって重篤な臓器障害が引き起こされた患者	97	68	29
	敗血症性ショック	敗血症に急性循環不全を伴い、細胞組織障害および 代謝異常が重度となる患者	76	51	25
12	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈した患者	11	10	1
13	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等と診断された患者	2	2	0
14	重症呼吸不全	呼吸不全により、人工呼吸器を使用した患者（1から12までを除く。）	85	76	9
15	重症急性心不全	急性心不全により、人工呼吸器を使用した患者又はSwan-Ganz カテーテル、PCPS若しくはIABPを使用した患者（1から12までを除く。）	38	34	4
16	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血が必要であった患者 （1から12までを除く。）	4	2	2
17	重症意識障害	来院時JCS100以上の状態が24時間以上持続した患者（1から12までを除く。）	0	0	0
18	重篤な肝不全	肝不全により、血漿交換又は血液浄化療法を施行された患者 （1から12までを除く。）	1	1	0
19	重篤な急性腎不全	急性腎不全により、血液浄化療法を施行された患者（1から12までを除く。）	10	9	1
20	その他の重症病態	重症肺炎、内分泌クリーゼ、溶血性尿毒症性症候群等に対して持続動 注療法、血漿交換又は手術療法を施行された患者（1から18までを除く。）	0	0	0
合計			647	457	190

2022年 救急車応需状況（速報値）

搬送件数	不応需件数	不応需の内訳				応需率
		処置不能	満床	緊急手術不能	その他	
6,732件	10,501件	1,922件	3,445件	94件	(※1) 5,040件	39.0%

(※1) 新型コロナウイルス感染症関連不応需含む